

今甦る!
よみがえ

琵琶湖に君臨した王
雪野山古墳

【会期】令和元年10月4日(金)～27日(日)
会期中無休 入場無料

雪野山古墳は、滋賀県の琵琶湖から鈴鹿山脈までを見渡すことができる「雪野山」の山頂に位置し、今からおおよそ千七百年前に造られた前方後円墳です。銅鏡、鉄刀などの武器武具、玉類など豊富な副葬品から、近江で先駆的に中央政権と関係した武人の墓とされます。副葬品は、未盗掘で残されていたことで、そのセツト関係や配置などが解明できる貴重な事例であり、古墳時代の考古資料の編年研究を進展させたことと、漆製品や鉄製の構造解明に寄与したことから、重要文化財に指定されています。また、前方後円墳体制と呼ばれる古墳時代前期の社会、文化の様子を検証するうえで欠くことができない古墳として、国史跡に指定されています。

新元号「令和」となった今年、最初の発掘調査から三十周年を記念して、明治大学博物館にて、重要文化財となっている雪野山古墳の副葬品を「挙公開します。」「卑弥呼の鏡」といわれる三角縁神獸鏡をはじめ、大陸製の鉄製冑、関東初出展となる漆製品の矢筒「鞆」など、古墳時代前期前半の宝器を網羅した被葬者の権力を象徴する出土品から、その時代背景を読み解きます。



壺形土器・銅鏡・刀剣類



紡錘車形石製品・琴柱形石製品・鋏形石・管玉・ガラス玉

【明治大学博物館展示関連イベント】

記念講演会

10月4日(金)

「ヤマト政権の国づくりと雪野山古墳」

講師：福永伸哉 先生(大阪大学文学研究科教授)

時間：15:00～16:30 定員：190名 参加費：無料

場所：明治大学駿河台キャンパス グローバルフロント1階
グローバルホール(東京都千代田区神田駿河台2-1)

※事前申込が必要です。埋蔵文化財センターのHPの受付フォームからお申込みください。

<https://e-omi-muse.com/maibun/index.html>
問合：東近江市埋蔵文化財センター 電話0748-42-5011



ギャラリートーク

毎日11時、15時に20分程度の展示説明を行います。

講師：東近江市埋蔵文化財センター職員

【雪野山古墳発掘30周年記念イベント IN 東近江市】

記念講演会

11月2日(土)

「雪野山古墳の被葬者像」(仮)

講師：清家章 先生(岡山大学文学部教授)

時間：13:30～15:00 定員：100名(先着順) 参加費：無料

場所：平田コミュニティセンター(東近江市下羽田町84番地5)

主催：平田地区まちづくり協議会 問合：電話0748-22-1950

現地バスツアー

11月2・3日(土・日)、10日(日)

JR能登川駅発着で、雪野山古墳とその周辺の古墳や遺跡を巡ります。

11/2・3は1泊2日の行程で、11/2の講演会の聴講も含まれます。

11/10は日帰りコースです。詳しくは、東近江市観光協会まで。

主催：(一社)東近江市観光協会 <http://www.higashiomi.net/>

問合・申込：電話 0748-29-3920 FAX 0748-29-3922



竪穴式石室レプリカ展示

11月2日(土)～10日(日)

雪野山古墳竪穴式石室の原寸大レプリカ(全長約6メートル)を展示します。

場所：平田コミュニティセンター(東近江市下羽田町84番地5)

時間：10:00～17:00 見学：無料

問合：東近江市埋蔵文化財センター 電話0748-42-5011

主な展示資料

滋賀県雪野山古墳出土品(平成13年6月22日重要文化財指定)

漆製品：鞆2点、鞆の背負板、推定鞆の蓋、
推定木製短甲、合子、壺

銅鏡：内行花文鏡、龍鏡、三角縁盤龍鏡、
三角縁唐草文帯四神四獣鏡、三角縁菜出銘四神四獣鏡

銅鉄：小形柳葉式15点、十字鏡脇扶式20点、
篋被付柳葉式10点、大形柳葉式4点
(出土品96点のうちの一部を展示予定。)

石製品：5点 ガラス小玉：2点 土器：1点

鉄製品：鉄刀2点、鉄剣5点、鉄ヤリ3点、鉄鎌43点、
小札冑1点、鉄ヤリガンナ2点、鉄ノミ1点、
鉄鎌2点、刀子6点、ヤス10点

会場 明治大学博物館 特別展示室

開館時間 10:00～17:00(入館は16:30まで)

交通 JR御茶ノ水駅徒歩5分 地下鉄新御茶ノ水駅徒歩8分
地下鉄神保町駅徒歩10分

住所 〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台1-1
明治大学アカデミーコモン地階
TEL.03-3296-4448 FAX.03-3296-4365
ホームページ <http://www.meiji.ac.jp/museum>

主催 東近江市・明治大学博物館・明治大学文学部考古学研究室



ゆきのやまくん
©明治大学博物館

